

第2期 函南町まち・ひと・しごと創生総合戦略（概要版）

総合戦略（2020～2024年度の5箇年）

人口ビジョン 中長期展望（2060年を視野）

基本的視点

視点1：道の駅ネットワークとの連携による観光交流人口の増加

視点2：鉄道駅・市街地と山間地域を結ぶ公共交通の確保

視点3：雇用創出と定住・移住促進のための土地利用誘導推進

視点4：函南ブランドの認定及び周知・PRと、ふるさと納税と連携した情報発信

視点5：インバウンド観光への対応による観光誘客の推進

人口の将来展望

＜函南町人口の長期見通し＞

国立社会保障・人口問題研究所
（平成30年12月推計）
○2060年
人口約2.04万人

人口将来展望のシミュレーション

○パターン①
2025年に社会移動が均衡
2035までに合計特殊出生率を2.07に向上

○パターン②
2030年に社会移動が均衡
2040年までに合計特殊出生率を2.07に向上

＜目指すべき姿＞

◎2060年
2.6万人の人口を確保する

基本目標（成果指標・2024年）

総合戦略の具体化施策

基本方針	主な取組	重要業績評価指標（KPI）
1 主要幹線道路を活かした地域産業の活性化による安定雇用の創出とこれを支える人材を育て活かす 数値目標 道の駅における年間販売額を1割増加させます。	1 道の駅・川の駅を拠点とした産業の創出・展開 1) 農業の6次産業化推進事業 2) 道の駅・川の駅を活用した観光振興事業	●道の駅物産販売所と飲食施設の総売上額【36,000万円】 ●道の駅・川の駅の年間利用者数【180.0万人】
	2 地域ブランドの効果的な情報発信 1) 「函南ブランド」認定・PR事業 2) 地場産品を活用した食の提供メニュー等の開発	●ふるさと納税寄附件数【3,500件】
	3 企業誘致などの地域活性化に向けた土地利用の推進 1) 平井地区土地利用事業 2) 函南駅周辺地区活性化土地利用事業	●地権者や地区との意見交換会の開催（平井地区）【2回（累計）】 ●地権者や地区との意見交換会の開催（函南駅周辺）【1回（累計）】
	4 町の産業を支える人材の育成 1) 農業の担い手育成事業 2) 商工会と連携した人材育成事業 3) 高齢者、障がい者等の就労支援事業	●青年就農給付金対象農業者【5人】 ●創業相談件数【20件/年】 ●高齢者、障がい者等の就労支援のネットワーク数【1件】
2 安心・安全で公共交通の利便性を活かした移住・定住を促進する 数値目標 人口の社会移動を均衡に近づけます。（5年間の累計）	1 若者世代等の移住・定住の促進 1) 勤労者住宅建設資金借入金利子補給事業 2) 空き家対策事業 3) 移住・定住の相談事業	●利子補給件数【10件/年】 ●無料相談会開催回数【5回（1回/年）】 ●移住・定住の相談件数【30件/年】
	2 安心・安全な居住環境を構築する 1) 狭あい道路整備等促進事業 2) 老朽化した施設の更新及び耐震化によるライフライン強化事業 3) 都市環境形成促進事業 4) 都市公園再整備・改修事業 5) 公共交通実証運行事業	●狭あい道路の拡幅数（5年間累計）【20箇所】 ●上下水道の管路の耐震化率【16.7%】 ●都市公園の再整備・改修事業の実施件数【10件（2件/年）】 ●交通空白地域の解消に向けた支線交通導入【1件】
	3 地域と連携した災害対策の推進 1) 消防団活動の推進事業 2) 情報伝達力の充実強化事業	●消防団員実員数【175名】 ●メール配信登録者数【7,000人】
3 若者が住みやすく、子育てしやすい環境の充実と、誰もが活躍できる地域社会をつくる 数値目標 合計特殊出生率の向上を目指します。	1 出会いの場の提供と結婚支援のための環境の充実 1) 婚活活動事業	●出会いの場の提供（イベント等の開催数）【20回/年】
	2 安心して子どもを産み育てることのできる、魅力のある、優れた子育て機会の充実 1) 子育て世代包括支援センター関連事業 2) 子育てアプリ「かんnavi」利用促進事業 3) 地域の子育て支援体制強化推進事業 4) 子育て支援コンシェルジュ事業 5) 町立幼稚園預かり保育事業 6) 留守家庭児童保育事業 7) 健やかに子どもを育てるアウトリーチ事業	●子育てアプリ「かんnavi」の登録率【60%】 ●ファミリー・サポート・センター事業会員数【120人】 ●子育てコンシェルジュの年間延べ相談件数【300件】 ●町立保育園の預かり保育の受入人数【80人】 ●町内の全ての留守家庭保育所での対象児の拡充【500人】 ●アウトリーチ事業の活動を実施する回数【7回】
	3 「生きる力」を育む質の高い教育環境をつくる 1) いじめ・不登校、問題行動、虐待対策の推進 2) 教育のICT化の推進による学習環境の整備 3) 幼児教育の充実 4) 学校施設の大規模改修の推進 5) 外国語（英語）教育環境の整備 6) 子ども読書活動の推進	●不登校児童・生徒へのかかり支援率【100%】 ●小中学校校舎大規模改修等完了校数【4校】 ●学校トイレ洋式化率【95%】 ●図書館の児童図書蔵書冊数（12歳以下の子ども1人あたり）【10冊】 ●図書館の児童図書の年間貸出し冊数（12歳以下の子ども1人あたり）【34冊】
	4 町民の心と身体の健康を育む活動の推進 1) 町民の健康アクティビティ・プログラム推進事業 2) ニュースポーツ体験教室への年間参加者数 3) 歩いて行ける居場所の拡大 4) ホームヘルプ推進事業	●健康アクティビティ・プログラムへの年間延べ参加者数【7,700人】 ●ニュースポーツ教室への年間参加者数【550人】 ●居場所が1箇所以上ある自治会の数【20区】
	5 多様なライフスタイルに合わせた行政サービスの提供 1) 町税・上下水道料らくらく納付事業 2) マイナンバーカード利用促進事業	●税金 納期内納付率【87.0%】 ●税金 現年分収納率【97.7%】 ●上下水道料 納期内納付率【94.0%】 ●上下水道料 現年分収納率【97.0%】 ●マイナンバーカードの人口に対する交付枚数率【80.0%】
4 世界に誇れる地域資源を共有し、効果的な活用により広域で連携して、魅力ある地域をつくる 数値目標 町内の年間観光交流客数を1割程度増加させます。	1 各地域の観光資源を活かした観光産業の振興 1) 道の駅・川の駅を活用したイベント事業 2) 伊豆半島ジオパーク活用事業 3) 観光資源のプロデュース事業 4) SNS等によるシティプロモーション	●伊豆ゲートウェイ函南のイベント実施回数【300回】 ●道の駅を除く、町内の年間観光交流客数【840,000人】 ●SNSフォロワー数（延べ数）【4,000件】
	2 インバウンド観光に対応した観光振興の推進 1) インバウンド観光の受入環境の充実 2) かなみ仏の里美術館 HP の利用促進事業	●インバウンド対応観光施設の数【5施設】 ●かなみ仏の里美術館における外国人観光客の数【70人】